



2026 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社ほくほくフィナンシャルグループ
代 表 者 代表取締役社長 中澤 宏
本 社 所 在 地 富山市堤町通り一丁目 2 番 26 号
(コード番号 8377 東証プライム市場、札証)
問 合 せ 先 経営企画部長 平井 浩就
(TEL. 076-423-7331)

「第 6 次中期経営計画における経営指標目標・K P I 目標の上方修正」に関するお知らせ

当社は、2025 年 3 月 27 日に公表した「第 6 次中期経営計画における経営指標目標・K P I 目標」を下記の通り上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第 6 次中期経営計画における経営指標目標の上方修正

修正する経営指標	<当初> 2027 年度目標	<修正後> 2027 年度目標
R O E	8 % 台	8 . 5 %
連結当期純利益	5 5 0 億円	6 5 0 億円
O H R (2 行合算)	5 0 % 台	4 0 % 台後半

2. 長期目標の上方修正

修正する経営指標	<当初> 長期目標	<修正後> 長期目標
R O E	1 0 %	1 1 %
連結当期純利益	8 0 0 億円	9 0 0 億円
自己資本比率	1 0 ~ 1 1 % 台	1 1 % 台
O H R (2 行合算)	5 0 % 程度	4 0 % 台前半

3. K P I 目標の上方修正

修正する K P I	<当初> 2027 年度目標	<修正後> 2027 年度目標
S X / G X 関連投融資	(期間累計) 1 . 0 兆円	(期間累計) 1 . 2 兆円
預かり資産残高 (資産 3, 000 万円以上先)	2 . 8 兆円	3 . 0 兆円
ソリューション人材	2 , 4 0 0 名	2 , 5 0 0 名

4. 修正の理由

第6次中期経営計画が順調に進捗していることに加え、預金・貸出金が堅調に推移していることや持続的な成長の実現に向けた各種施策の取組状況などを総合的に勘案し、ROEをはじめとする経営指標目標・KPI目標を上方修正するものです。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞ 株式会社ほくほくフィナンシャルグループ 経営企画部 丸田・武沢（076-423-7331）
--

第6次中期経営計画における 経営指標目標の見直し

NEXT STAGE

2026年3月

- 中期経営計画最終年度の経営指標の目標値を初年度で達成する見通し
- 預金・貸出金の堅調な増加および持続的な成長に向けた各種施策の取組状況を踏まえ、経営指標の目標値を見直し

地域のありたい姿

- 1. 潤いと活気あふれる地域
- 2. 活力ある地域産業に支えられた豊かな地域
- 3. SX/GX先進地域

当社の目指す姿

地域のお客さまの繁栄への貢献

(当初長期目標)

ROE 10%
当期純利益 800億円
自己資本比率 10～11%台
OHR(※) 50%程度

バックキャスト

第6次中期経営計画(2025～2027年度)

地域のありたい姿や当社の目指す姿を実現するため
「地域・お客さまの課題解決」と「当社の企業価値向上」を共に実現する期間

経営指標	当初目標 (2027年度)	修正後目標 (2027年度)
ROE	8%台	8.5%
当期純利益	550億円	650億円
自己資本比率	10%台	10%台
OHR(※)	50%台	40%台後半

当初長期目標	修正後長期目標
10%	11%
800億円	900億円
10～11%台	11%台
50%程度	40%台前半

政策金利
前提

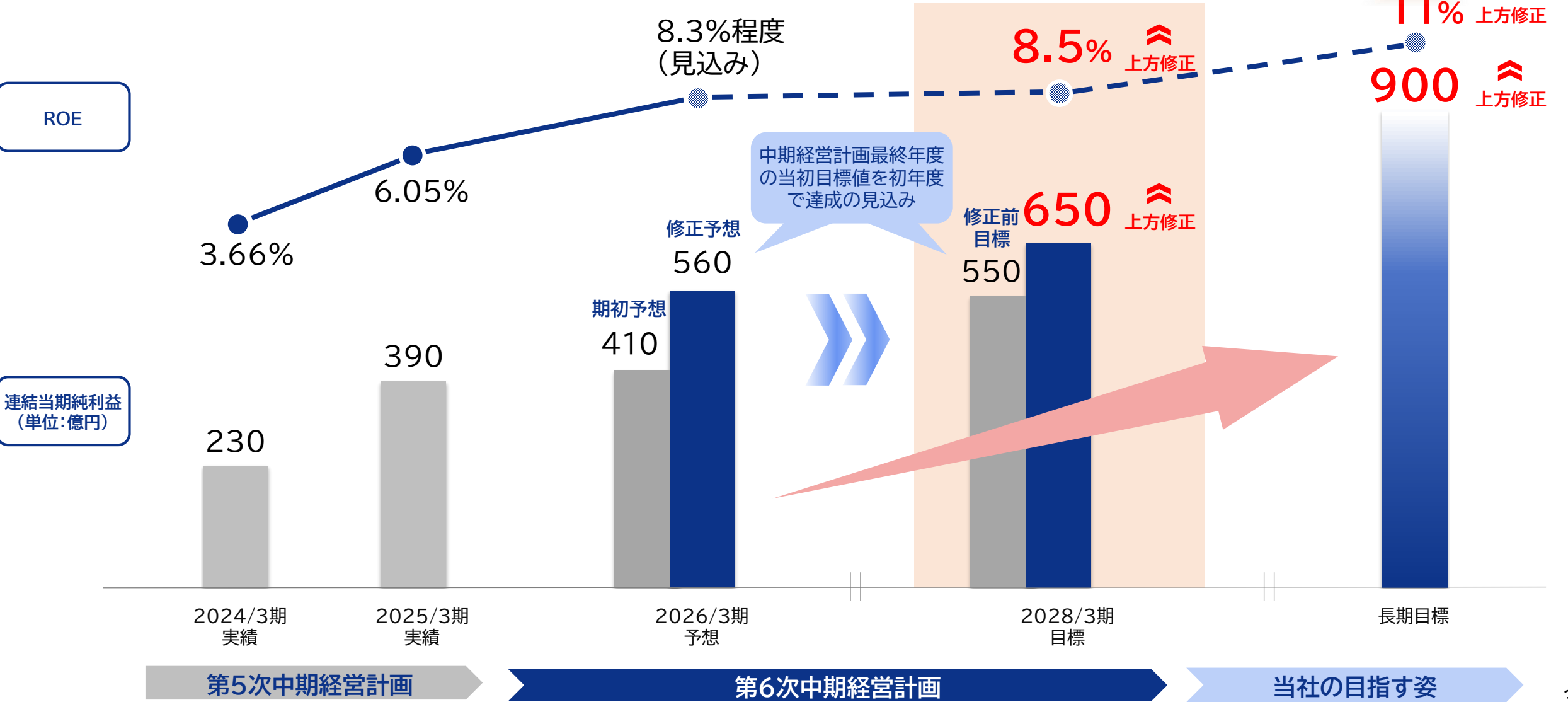
2025年度に0.75%に引上げ
以降据え置き

2026年度:0.75%
2027年度:1.00%

※OHRは2行合算

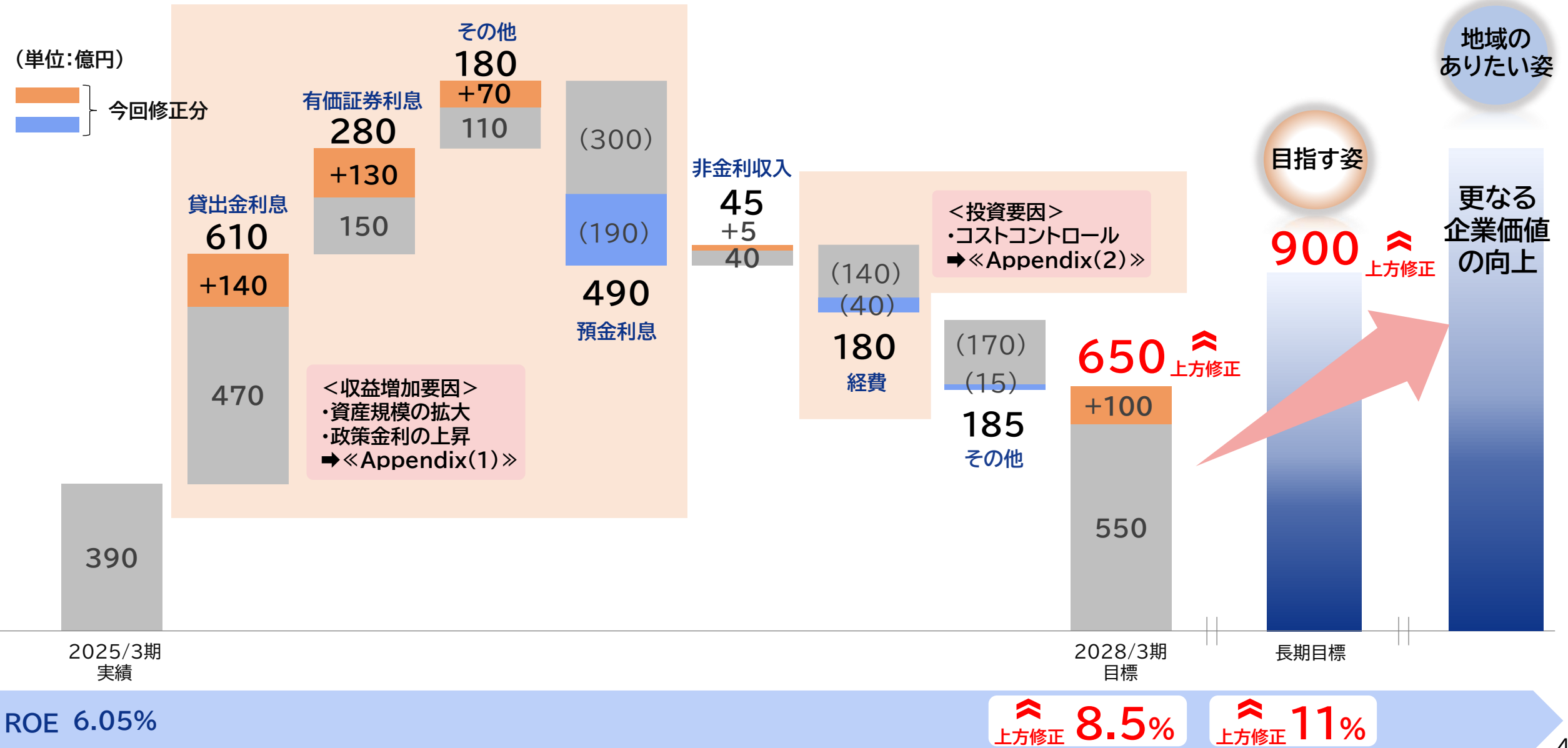
➤ 各種施策の取り組みを通じて持続的な成長の実現を目指す

当期純利益/ROEの推移



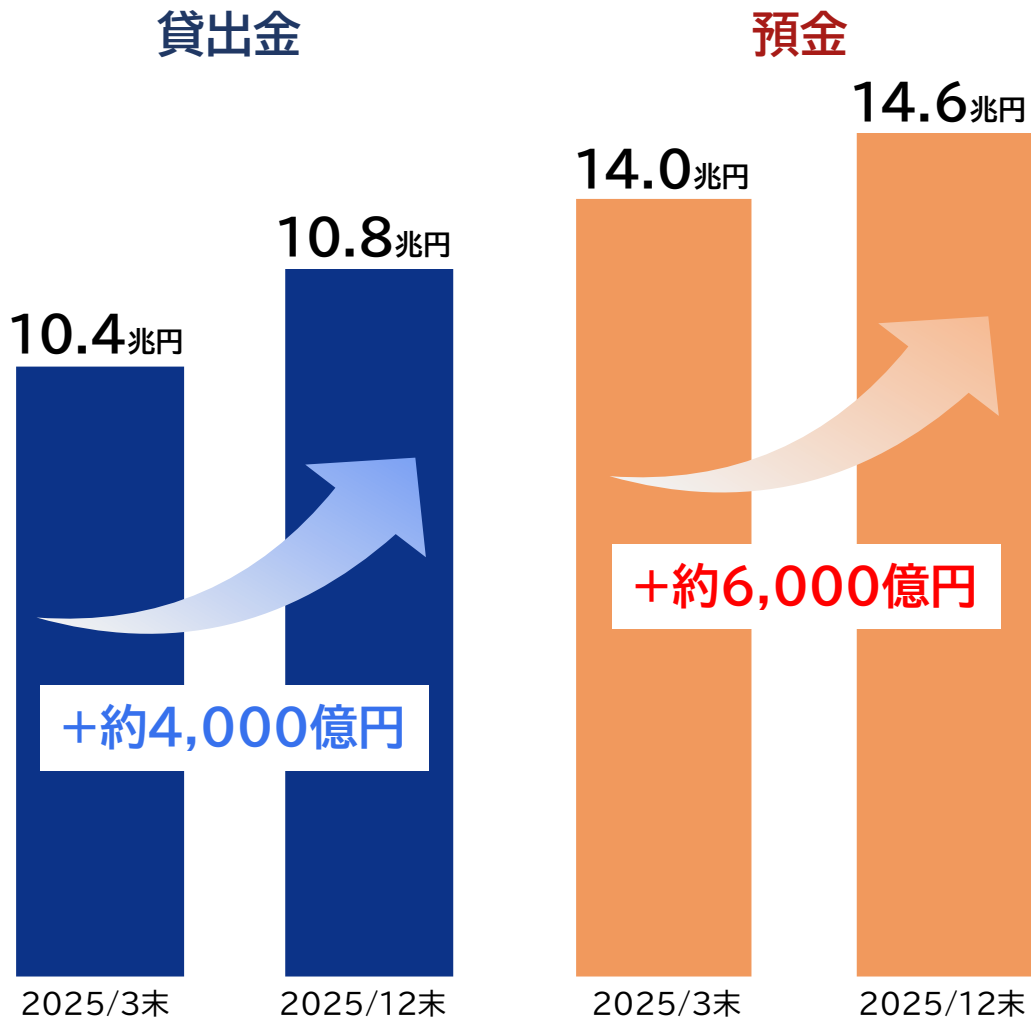
修正後の利益成長イメージ(連結当期純利益)

➤ 良質なアセットの積み上げと非金利収入の強化、適切なコストコントロールにより収益力向上を目指す



■預金・貸出金の状況

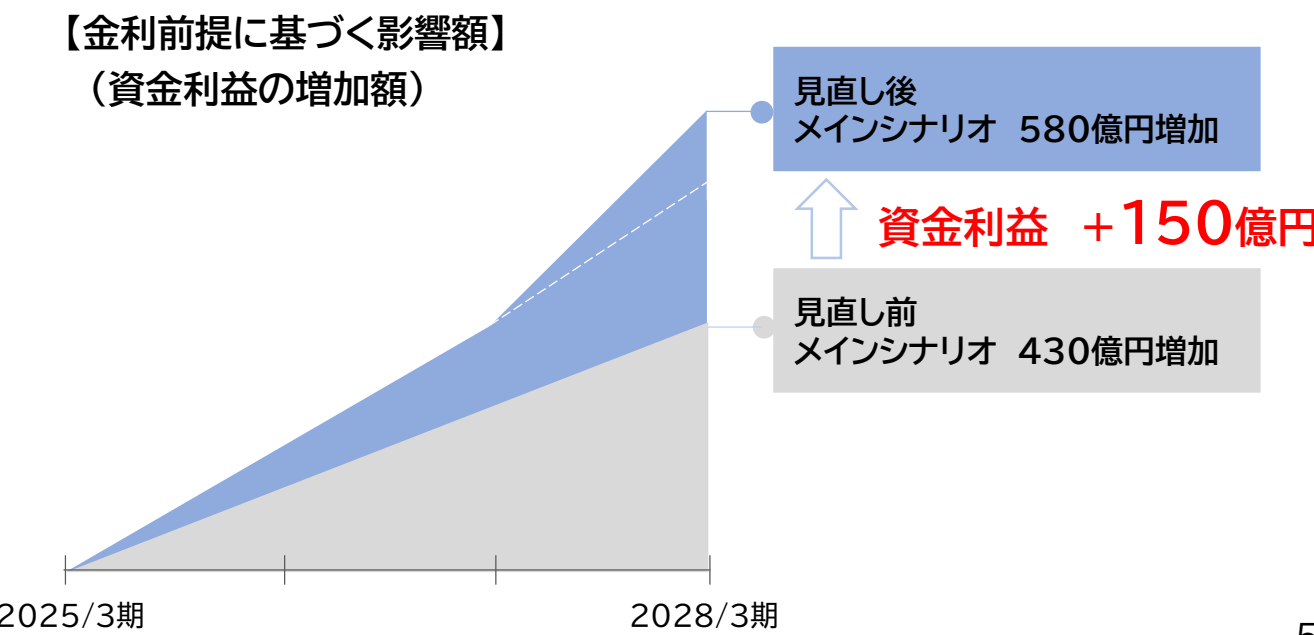
- 預金・貸出金残高は順調に拡大、資金利益の増加に寄与



■資金利益影響

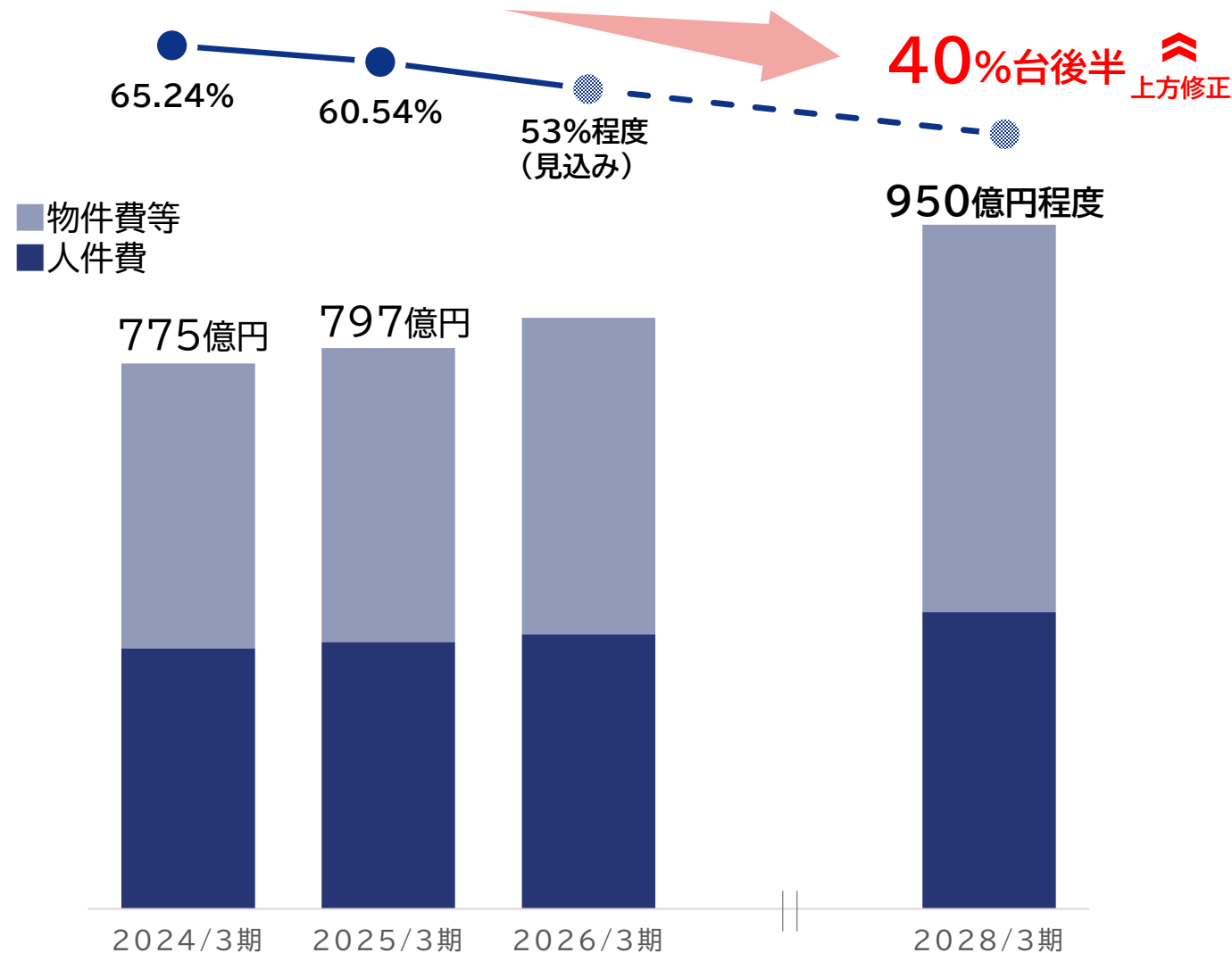
- 貸出金残高の着実な積み上げに加え、有価証券利息も増加し、資金利益は堅調に推移する見通し

政策金利前提	2025年度	2026年度	2027年度
見直し後	2025/12 0.5% ⇒ 0.75%	0.75%	1.00%
見直し前	2025/7 0.5% ⇒ 0.75%	0.75%	



- 戦略的投資や人的資本投資など、持続的な成長に向けた投資を拡充しつつ、適切なコントロールによってOHR(2行合算)40%台後半の達成を目指す

■経費／OHR



戦略的投資(物件費)

- 1 次世代型店舗の整備
- 2 アプリやATMの機能向上
- 3 生産性向上に向けた生成AI等への投資

人的資本投資

- 1 キャリア採用の強化
- 2 職員の処遇改善
- 3 プロフェッショナル人材育成への投資

- 経営指標目標の上方修正に合わせて、各種KPIについても見直しを実施

経営指標

第6次中期経営計画 2025～2027

(2027年度目標)

ROE 8.5%

当期純利益 650億円

自己資本比率 10%台

OHR 40%台後半

見直し後

課題解決力の深化

「SX/GX関連投融資」
1.2兆円

※2025～2027年度累計

戦略のエンジン

経営基盤の強化

「預かり資産残高」
(資産3,000万円以上先)
3.0兆円

※2027年度目標

企業文化の定着

「ソリューション人材」
2,500名

※2027年度目標

第6次中期経営計画 2025～2027

(2027年度目標)

ROE 8%台

当期純利益 550億円

自己資本比率 10%台

OHR 50%台

見直し前

「SX/GX関連投融資」
1兆円

※2025～2027年度累計

「預かり資産残高」
(資産3,000万円以上先)
2.8兆円

※2027年度目標

「ソリューション人材」
2,400名

※2027年度目標

- 事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。
- 本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。
- 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を 保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。



ほくほくフィナンシャルグループ°

Hokuhoku Financial Group

地域を超えて、輝く未来を創る。

あなたとこのまちの嬉しいが、私たちの一番。